様式

第二種使用等拡散防止措置における使用実績等に係る報告

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

経済産業省大臣官房商務・サービス審議官　殿

法人の場合は、

法人名称、法人番号

及び代表者の氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

　　　　 申請者　 　　　　　　　　　　　　　　印

　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

法人の主たる事務所の所在地

　（年月日付け、文書番号）により確認を受けた拡散防止措置の使用実績について、次のとおり報告します。

|  |  |
| --- | --- |
| 大臣確認日 | 年　　月　　日 |
| 文書番号 |  |
| 遺伝子組換え生物等の種類の  名称 |  |
| 第二種使用等をしようとする  場所 |  |
| 使用年度 | 年度 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 遺伝子組換え微生物の情報 | 遺伝子組換え微生物の菌株名 | |  |
| 宿主の名称(学名)及び株名 | |  |
| ベクターの名称 | |  |
| 供与核酸 | 名称 |  |
| 由来生物 |  |
| 供与核酸の機能 |  |
| 安全委員会の承認日 | | 年　　　月　　　日 |
| 生産期間 | |  |
| その他 | |  |

〔備考〕

１　「遺伝子組換え微生物の菌株名」、「宿主の名称（学名）及び株名」、「ベクターの名称」及び「供与核酸」が複数ある場合には、別表に記載すること。

２　「安全委員会の承認日」とは、自社内の安全管理体制において大臣確認を受けた施設による当該遺伝子組換え微生物の鉱工業目的の使用等を初めに承認した日を記載する。

３　「生産期間」は、報告年度において当該遺伝子組換え微生物の使用等を行った期間を記載すること。

４　内容に関して、より詳細な内容又は関連した記載を要する場合には、別紙として添付すること。

５　供与核酸及び遺伝子組換え微生物に関する情報及び安全委員会での審議記録等を保管すること。

６　確認を受けた際の確認通知書の写しを添付すること。

７　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

（別表）確認施設における遺伝子組換え微生物の情報一覧

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 遺伝子組換え微生物の菌株名 | 宿主の名称(学名)  及び株名 | ベクターの名称 | 供与核酸 | | | 安全委員会の承認日 | 生産期間 | その他 |
| 名称 | 由来生物 | 機能 |
| １ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ６ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

※適宜必要な項目のみを使用し不要な項目は省略して良い。必要に応じ行を追加すること。

※用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。